

# たきのわいペリッククラブ

## ①全国中学校スキー大会（アルペン種目）出場!!

【滝上中学校3年生の瀧本 楓大（たきもと ふうた）さんが、全国大会出場を果たし、「コメントをいただきました！」】

中学校入学時から全国大会出場を目指にして練習に励んできたので、全道大会で準優勝し、全国大会出場を勝ち取ったことは素直に嬉しかったです。

全国大会に出場して感じたことは全国選手との力の差です。張り詰めた空氣の中、自分よりレベルの高い選手を目の当たりにしました。「自分の実力はまだまだ。もっと上手くなりたい！」「上手くならなければ！」と感じる部分がたくさんありました。この経験を糧に、今後も継続して努力していきたいです。

また、この場所に立つことができたのは、監督、コーチをはじめ、両親、スキー仲間、友達、多くの方がサポートしてくれたおかげで出場することができたと思っています。自分は本当に恵まれた環境にいると実感しており、これからもそのことを忘れずにスキーと関わっていきたいと思います。

4月から高校に進学しますが、スキー部に入つて練習に励みたいと思います。大きな目標を掲げる前に、一つ一つのことを丁寧に着実にやつていき、ステップアップしていくたいと思います。また、3月に開催されるジュニアオリンピックに出場することも決定したので万全の準備ができるように調整します。これからもがんばります！



瀧本 楓大さん  
(スキー場にて撮影)

## ②滝上町出身のプロボーダーによるスノーボード教室!!

【本町出身のスノーボードプロライダー林 孝紀（はやし たかのり）さん他3名によるスノーボード教室の様子と林さんからの「コメントをいただきました！」】

教室を開催した、2月13日（土）は、晴れ間がのぞいたり、途中、雨が降ったりといったあいにくの天候でしたが、滝上町の参加者の他に紋別市や、遠くは鹿追町から駆け付ける方もおり、19名もの参加者が集いました。

講習はドリフトターンやカービングターンを中心とした基礎班と、滑りながら横に回転するグラウンドトリックを中心とした技術班とに分かれ実施しました。講師の方々はやはりプロ。滑りながら時折見せる高度な技に周りから歓声が起き、コツを伝える話術も軽妙で、とにかく褒め上手。参加者は見る見るうちに上達し、時間もあつという間に過ぎた、貴重な一日となりました。

【林 孝紀さんからのコメント】

18歳で滝上を飛び出してから、今もこうやってスノーボードが出来るのは本当に色々な人に助けられているからであつて、様々な出会いや縁に恵まれ続けています。家族はもちろん、たくさんの仲間がいて、支援してくれているメーカーさんがあつて。スノーボード教室の話をいただき、実施してみて思ったのは、上手くなつてほしいっていうのももちろんあつたけど、それ以上に「楽しさ」をすごい伝えたいって想いはありました。上手くなるのは続けていれば上手くなつていけるけど、続けるためには本当にスノーボードが楽しい、本当にスノーボードはかつこいって思つてもらえない続かないと思つています。教室が終つてから「楽しかつたです」って言つていただけた時は本当にうれしかつたです。

また来年も絶対やりたいなつて思いました。



林 孝紀さん (開会式中)



↑子どもたちに熱血指導中！！



↑講師と参加者全員で記念撮影☆